

平成28年度 事務事業評価シート

事務事業名		特別養護老人ホーム「谷中」大規模改修					所管	福祉部 高齢福祉課
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	242	計画事業名	区有施設の老朽化対策			事業の開始・終了年度
	長期総合計画体系	[基本目標] IV-2. 行政経営の推進 [小 柱] [施 策]					[事業開始]	
	根拠法令等	その他	[法令等名]	なし			[終了予定]	平成 28 年度
	事業対象	直接の対象:特別養護老人ホーム谷中(デイサービス、包括支援センター含む) 最終的な対象:施設を利用する高齢者						
	事業目的	良好な施設環境の確保に資するため、特別養護老人ホーム谷中の空調設備や給排水設備の改修工事を実施する。						
	事業内容	特別養護老人ホーム谷中の空調設備や給排水設備等の改修工事を実施する。 ①給排水設備・空調設備・電気設備の更新工事 ②その他工事(屋上防水工事等)						
	委託の有無	一部委託	委託内容		設計業務委託			
	補助金の有無	なし						
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	25年度	26年度	27年度	
	活動指標	大規模改修	-	開設	-	-	設計	
	成果指標	大規模改修の進捗状況	-	開設	-	-	設計	
	決算額 (単位:千円)				-	-	227,344	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			-	-	5,213	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			-	-	227,344	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			-	-	0	
		総経費			-	-	232,557	
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			-	-	0	
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			-	-	0	
一般財源(区負担額)			-	-	232,557			
前回評価から改善した事項	なし							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	1	当施設は開設から27年が経過しており、老朽化が進んでいる。安全・快適な施設環境を確保するため、27年度に設計、28年度には改修工事に着手しており、年度内に終了予定である。					
	効率性	4	施設や工事担当者と連携して利用者の生活の場として、プライバシーの配慮や環境への配慮などを考慮しながら、27年度に設計を行い、28年度工事を進めている。					
	手段の適切性	3	専門的な知識が必要となる業務については、必要に応じて委託を行っており、手法は適切である。					
	目的達成度	4	27年度に設計が完了し、28年度は改修工事に着手している。29年度の開設に向けて、スケジュール通りに順調に進んでいる。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)				評価結果	今後の方向性	拡大改善維持縮小廃止・終了		
当施設を利用する高齢者の安全・快適な環境を確保するため、大規模改修事業を進めてきた。平成27年度に設計は完了したため、工事担当課及び工事関係者等と連携し、29年度の開設に向けて、今後も適切に事業を実施していく。					廃止・終了	拡大改善維持縮小廃止・終了		